

森林情報活用促進事業（新規）

【平成31年度予算概算決定額 251,455（－）千円】

＜対策のポイント＞

未来投資戦略に記載されているスマート林業と生産流通構造改革、無断伐採への対応などの新たな行政ニーズに対応するため、森林情報の充実と共有を図るクラウドシステムを整備し、森林の計画的な整備・保全を推進します。

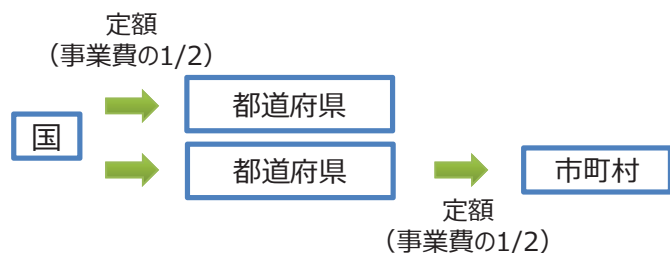
＜政策目標＞

民有林において一体的なまとまりを持った森林を対象に作成される森林経営計画の作成率（28%[平成26年度] → 60% [平成32年度まで]）

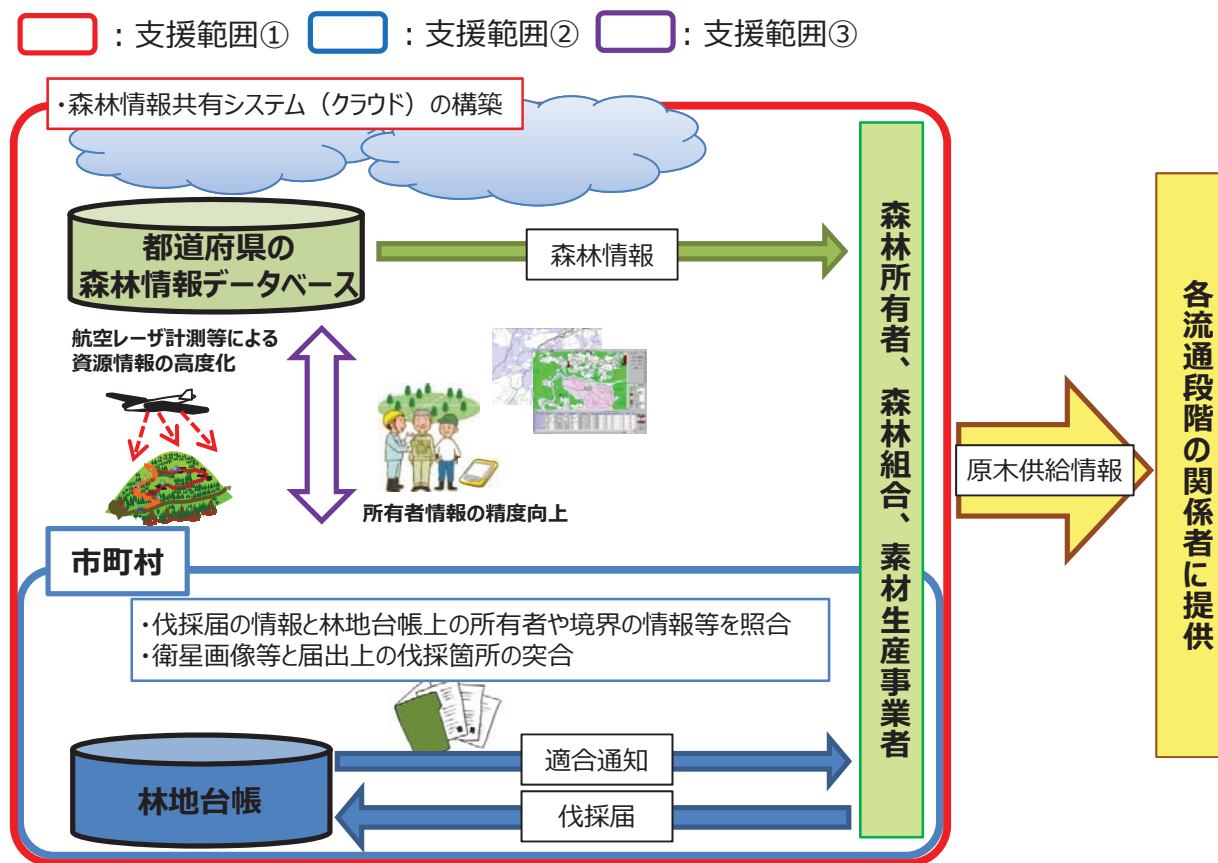
＜事業の内容＞

- ① 都道府県が保有する森林情報をクラウド化するシステム整備に対して支援します。
- ② 市町村が運用する林地台帳について、伐採届や造林報告等と効果的にリンクさせるため、モデル的なシステム整備等を支援します。
- ③ ①及び②のシステム整備とあわせ、航空レーザ計測等による森林資源情報や所有者情報等を精緻化・高度化する取組を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞



【お問い合わせ先】 林野庁計画課（03-6744-2300）